

平成30年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	9	学校名	郡山高等学校
----	---	-----	--------

1. 取組名 地域で実施されるさまざまな活動への支援と交流活動

2. 活動内容

本校は、城下町として栄えた大和郡山市郡山城二の丸跡に明治期に創立、広く「郡高」の名で親しまれてきた。春の桜は、県内外の多くの方に愛でられ、近隣の方々の本校への関心も強い。地域に根ざした活動が永年にわたって醸成され、本校生が参加するイベントは多岐にわたり、年間を通じ地域で行われる大小さまざまなイベントに参加している。

(主なもの抜粋)

春・・・お城まつり（吹奏楽部・箏曲部の演奏、お茶席に茶道部が参加）

夏・・・全国金魚すくい大会・やまとの夏祭り（ボランティアスタッフとして参加）

秋・・・親子まつり（イベントスタッフとして生徒会・家庭クラブが参加）

こおりやま音楽祭 ” 楽 ” （イベントスタッフとして有志生徒が参加）

社会福祉施設「ひかり園」訪問演奏会（吹奏楽部が参加）

冬・・・社会福祉法人「かんざん園」訪問（箏曲部・華道部が参加）など

3. 成果と課題

生徒たちは、イベントに参加している親子連れの方々の励ましの言葉や演奏後の暖かい拍手などによって、自分たちの活動に多くの意義を見いだした。若い力が「地域を支える力」となること、また自分たちが「地域に支えられている」ことに気づき、地域に貢献する大切さを再認識できた。活動の継続だけでなく、内容を深化させ、参加した生徒の成長の一助となるようにしたい。

4. 次年度に向けて

(生徒の感想より)

イベントスタッフとして「親子まつり」に参加しました。当日は天候もよく、子供たちも楽しそうに遊んでいました。私達は様々な仕事を分担し、忙しい一日でした。そんな時「ご苦労様!」「大変やね・・・、頑張ってるね」「ありがとう」など、多くの方に声を掛けて頂き、役に立っていることを実感することができました。

